

<はじめに>

標記については、下記の通り実施され、6年生保護者の皆様には、本調査の個票（個人結果）をお渡ししております。

今回、中番小学校として令和4年度の結果について、ここに報告をさせていただきます。

■実施日：令和4年4月19日（火）

■対象児童：第6学年1組（28名）

1 実施教科等について

- (1) 教科 ①国語 ②算数 ③理科
- (2) その他 児童質問紙

2 【国語】学力調査について

- 知識・技能は「概ね良好」でした。
- 思考・判断・表現は「概ね良好」でした。

（具体的な課題点について）

- ・登場人物の言動や場面の状況を考え、表現の効果を考えること
- ・文章全体の構成に着目して文章を整えたり、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよさを見つけたりすること

【国語】今後の対策について

物語を読むといった場合、場面の様子や登場人物の行動を理解すること、そして、その行動に現れている登場人物の気持ちなどを考え、創造する力を伸ばすことが重要であると考えます。今後の学習指導に当たっては、感動やユーモア等の叙述、メッセージ性の高い文章等、多くの読み物に触れる機会を増やし指導していきます。

3 【算数】学力調査について

○知識・技能は「概ね良好」でした。

○思考・判断・表現は「概ね良好」でした。

（具体的な課題点について）

- ・図形を構成する要素に着目し、図形の意味や性質を考え合わせ、図形の構成の仕方を考察すること
- ・割合の問題において、問題場面での数量の関係を捉え、基準量、比較量、割合の関係について理解し、数学的に表現・処理すること

【算数】今後の対策について

図形の学習では、図形の構成要素の習得と定着をさせること、また、その構成要素を基に図形の性質を見付けたり、確かめたりする経験させる。さらには、辺の長さ、角の大きさなどに着目して、作図の手順を考えさせるを通して、作図方法についても多様に考えられるようにすることが重要だと思います。

割合の学習では、二つの数量の関係に着目し、基準量と比較量、割合の関係性について考えられるようにすることが重要です。また、日常生活において、二つの量の関係を表す割合を具体的な場面に対応させながら、式や図、絵に表すなどし、相互の関係がより理解できるようにしていきます。

4 【理科】学力調査について

- 知識・技能は「概ね良好」でした。
- 思考・判断・表現は「概ね良好」でした。

（具体的な課題点について）

- ・自然の事物・現象に対して、自分や他者の考えをもとにして、問題を作ること

・日光が直進するといった光の基本的な知識の理解、缶の色と水の温度変化との関係についての実験データから、必要な数値や言葉を使い、結論を導き出すこと

【理科】今後の対策について

科学的な認識を確かなものにするためには、今後も児童が行う観察、実験を大切にしていきます。その中で、実験・観察などで得た結果について分析し、妥当な考えをつくり出すために、具体的な数値や分析内容を必要な言葉を用いて表現できるようにしていく必要があります。また、基本的知識については、その理解と定着が図れるようにしていきます。

5【児童質問紙】について

児童質問紙からは、以下のような児童の生活の様子が見えてきました。

○今後も伸ばしたいところ

- ① 教科の学習の重要性と必要性を強く感じている児童が多い。
- ② 学習した内容について、分かった点や分からなかった点を見直し、次の学習へ繋がっている児童が多い。
- ③ 家では自分で計画を立てて勉強している児童が多い。
- ④ 自分でやると決めたことをやり遂げようとしている児童が多い。

●課題と考えられるところ

- ① 学習時間（30分以上1時間未満）の割合が高い。
- ② 読書への関心（好き）が低い。
- ③ 失敗を恐れなくて挑戦する気持ちが弱

い。

6 児童質問紙から考えられること

よい面として、学習の必要性と重要性を十分感じ、日々、学習の振り返りを大切にし、努力している姿が見えてきます。学習への取り組み方の姿勢が確実に身に付いてきていることは大変嬉しいことです。また、諦めず自分で決めたことを粘り強くやり遂げようとしている児童が多いことも頼もしい限りです。

一方、課題については、読書への関心が低いこと、学習時間が量的に不足していることです。学校での読書環境を再考し、読書への興味・関心を高め、「楽しんで」「幅広く」「進んで」読書する児童の育成を目指したいと考えます。また、学ぶことの楽しさや良さを様々な場面で伝えていき、学習機会の増加を図っていきます。そして、様々な教育活動において自己選択・自己決定をさせ、成功や失敗体験を積み重ねることで、何事にも挑戦する強い気持ちを育てていきたいと思えます。

<終わりに>

今回の学力・学習状況調査の結果から見えてきた課題について、中番小学校として真摯に受け止め、その課題解決に向けた取組を全教職員で再考し、今後の子供達への学習や生活への指導・支援に繋げ、生かせるよう尽力します。

今後とも本校の教育活動にご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。